

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

7

2015/July
No.124

喜びに沸く

口和町湯木で6月7日、1ターンの上田英馬さんと五嶋千絵さんの結婚式が行われ、地域全体が喜びに沸きました。(関連記事 27 ページ)



2 特集 庄原市制施行 10 周年 vol.4

6 特集2 県大のチカラ

16 マイナンバー 個人番号制度が始まります

17 市制懇談会を開催します／庄原市成人式

18 8月1日から介護保険制度が変わります

19 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

20 安心・安全な毎日のために／母子保健だより

21 健康広場 22 市民のページ

24 市政トピックス 26 カメラレポート

28 お知らせ



庄原市制施行 10 周年



1_大規模災害訓練／2_市消防団によるポンプ操作／3_大規模災害を想定した図上訓練／4_12月末完成予定の庄原小学校校舎棟／5_自治振興区での防災マップづくり



庄原市制施行 10周年 記念特集

vol.4

安全・安心のまちづくり

合併から10年を振り返るシリーズ。
今月は安全・安心のまちづくりをテーマにお届けします。

1 防災の取り組み

1

多くの自然災害を
経験した10年

過去、多くの自然災害に見舞われてきた庄原市ですが、この10年は自然災害の発生頻度、規模の大きさとともに際立っている印象があります。特に強く記憶に残っているのが、平成22年7月に発生した「庄原市豪雨災害」。川北町篠堂地区・西城町大戸地区を中心に襲った、本市観測史上最大値の時間雨量91ミリを記録した局地的ゲリラ豪雨は、死者1人、重傷者1人、全壊家屋14戸、半壊家屋14戸、一部損壊10戸、浸水家屋37戸のほか、道路・河川・農地に甚大な被害をもたらしました。

全国的にも、東日本大震災をはじめ、昨年の広島市豪雨災害など、毎年のように大規模な災害が起こり、この10年は災害列島日本を象徴した10年でもありました。

災害に強いまちづくり

市は、庄原市豪雨災害を機に、翌年度から危機管理課を新設。豪雨災害の教訓を踏ま

することが重要です。

このため市教育委員会では、19年11月に「学校施設改善推進計画」を策定し、19年度から21年度の間、耐震性能不足の校舎や屋内運動場など12施設の耐震対策を実施しました。

さらに21年度に策定した「庄原市長期総合計画・後期実施計画（22年度～27年度）」では、庄原中学校・東城小学校・庄原小学校の改築（建替え）を緊急性の高い特定事業に位置付け、23年度に庄原中学校校舎棟、24年度に同屋内運動場、25年度には東城小学校校舎棟の改築工事が完了。本年12月末に完成予定の庄原小学校校舎の改築工事が完了すれば、小中学校の耐震化率は100%を達成します。

全地域共通の告知放送を整備

現在、市民の皆さんに行政情報や緊急情報をお知らせしている告知放送は、合併前の市町で整備されたオフトーク通信、防災行政無線の2つの通信方法で放送しているため、放送内容や運用の違い、サービス提供の終了や老朽化

庄原市消防団 団長
上原清司さん



庄原市消防団は市民の生命と財産を守るという使命のもと、常に危機感を持ち、要請があればすぐに出動する態勢と心構えはできています。本年度から告知放送が整備されますので、団員にも火事現場がすぐに伝わるので参集しやすく、迅速な消火活動につながるものと期待しています。

ただ、こうした役割を担う団員が減ってきています。合併時には1910人いた団員も現在は1690人と約200人も減り、団員の確保が必要です。

消防団員の出動は、災害現場ばかりではありません。災害時には避難所へ避難している住民の方のケアや、女性へのフォローなど男性では不都合な場面もあります。こうした場所で女性団員が活躍しているというところも多くあります。東広島市では女子大学生が消防団に加入し、大きな力になっていますので、庄原市でも学生を含めた女性団員の確保に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



2



5

といった課題があります。庄原地域に至っては緊急情報をすぐに知らせる手段がなく、災害時などに即時に情報を流せる手段を求める声が高まっていました。

市はこれらの課題を解消するため、光ファイバーケーブルを活用した住民告知端末を設置し、緊急情報や行政情報を音声で届ける「告知放送」の実施を決定。27年度から30年度にかけ整備を進めています。

庄原市PTA連合会 会長
石田泰清さん



子どもたちが安全に学校生活を送れること。それが私たち保護者の願いです。

庄原市は地震が少ない地域ではありますが、今後大きな地震が起きないという保証はどこにもありません。ですので、本年度中に市内の小中学校の耐震化率が100%になるとお聞きし、心強く感じています。

また、学校は災害時の避難所にもなるので、耐震性が高いというのは、一市民としても安心感が違います。

とはいえ、学校施設の耐震化だけでは、子どもの安全を守ることはできません。通学時の安全確保という面では、歩道の整備や横断歩道の設置が必要な危険箇所がまだまだあります。防災・防犯という観点で言えば、学校だけでなく日ごろから家族で話をしておくなど防災・防犯に対する意識を高めておく必要があります。

子どもたちの安全を守るために、PTAとしても学校と連携した取り組みを進めていきたいと思っています。



1_ 備北圏域と庄原市の産科医療を考える集い (H 25.11) / 2_ 庄原中学校改築工事完了 (H 26.3) / 3. 7_ 庄原赤十字病院増改築工事完了。救急医療・高度医療が充実 (H 25.12) / 4_ 東城小学校校舎棟・東城学校給食共同調理場完成 (H 26. 3) / 5_ へき地医療拠点病院による移動診療車運行 (H 24. 7~) / 6. 11_ 庄原豪雨災害篠堂川復旧事業完了・復旧記念碑除幕 (H 26. 3) / 8_ 庄原の小児医療を考えるひだまりの会が開催する小児医療学習会。9_ ひだまりの会が広島県いきいき地域づくり賞受賞 (H 25.12) 10_ 休日診療センター開設 (H 25.4)



医師不足解消に向けた取り組み

近年、全国的な医師不足による医療崩壊が大きな社会問題になっており、庄原市でも地域医療の確保が課題となっています。

医師の減少、診療所の継承や医師の高齢化、看護師の不足など、地域医療への危機感から平成21年6月、庄原市医師会・庄原赤十字病院・市の3者で「庄原市の地域医療を

考える会」を設立。庄原赤十字病院と診療所の連携強化と、利用しやすい医療体制の構築を目指し、官民協働による地域医療を守る取り組みが動き始めました。

こうした取り組みの中から創設されたのが、「庄原市医療従事者育成奨学金制度」。医師や看護師を目指す人に資金を貸し付け、本市で働く医療従事者を増やすのがねらいです。この制度を利用した2人が23年4月、看護師として

2 地域医療を守る取り組み



庄原赤十字病院に就職。以降毎年市内の医療機関に就職する学生が増え、その成果が表れてきています。

同年10月には、市内で唯一小児科がある庄原赤十字病院から小児科医がいなくなるという不安を抱いた母親たちが「庄原の小児医療を考えるひだまりの会」を立ち上げました。

ひだまりの会では、24時間365日の診療体制で働く小児科医の負担を減らそうと、病気に関する知識や上手な受診の仕方を学ぶ学習会を開くなど、精力的な活動を継続しています。

また、勤務医師の負担軽減策として、25年4月に「休日診療センター」を開設。それまでは、庄原赤十字病院で受診する軽症患者が増え、本来担うべき二次救急医療に支障を来していました。そうした患者が減り、勤務医師の負担が軽減されてきています。

地域医療の拠点を整備

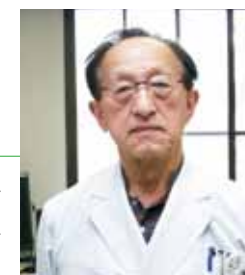
それぞれの地域にある身近な診療所は、「かかりつけ医」として一次医療の役割を担

い、庄原赤十字病院は、市内で唯一、救急・高度医療に対応できる総合病院として二次医療の役割を担っています。広大な面積を有する本市にとって一次・二次医療の連携は重要であることから、庄原赤十字病院と各診療所をつなぎ、紹介患者の症状などの情報共有を可能にする「地域医療連携ネットワークシステム」の運用を23年4月から開始しました。

また、庄原赤十字病院が抱えていた、経年による耐震性の低下や建て増しによる利便性の悪さといった諸課題を解消するため、市は病院の増改築事業へ財政支援を実施。25年12月に増改築が完了し、最新医療機器や手術室の整備によって、救急医療、高度医療機能が充実しました。

今後、庄原赤十字病院には、地域医療の拠点として、より一層の役割が期待されます。

庄原市医師会 会長
毛利昭生 さん



庄原市の地域医療を考える会では、本市の地域医療を守るべく、医療従事者の確保対策や、庄原赤十字病院の勤務医師の負担軽減対策である休日診療センターの開設、地域医療を考えるシンポジウムの開催など、取り組みを進めてきました。また、休止している庄原赤十字病院の産科医療についても、再開に向けて関係者一丸となって取り組んできたところです。産科医療の再開は私たちの悲願ですので、産科医師を優先的に配置していただくよう、継続して要請していきます。

2025年問題と言われるように、これからは医療・保健・福祉・介護の分野を一体的に進める「地域包括ケアシステム」の構築が求められてきます。そのためには、医療機関、介護職、行政などがお互いに顔の見える関係をつくること。旧市町単位の地域包括ケアを進めるための組織づくりに向け、講習会や啓発活動に取り組んでいきたいと思っています。

イノベーションを起こせ —新たな価値を生む1—



しょうばらい むらさきのゆめシリーズ。蔵出し梅酒ケーキ、米粉入りビスケットも産学官連携から生まれた。

米麦工房21めぐみ
店長 荒井 武さん

お客さまからは好評でよく売れています。お客さまのニーズに合わせて、食べやすい量や価格設定にしたことで売り上げが伸びています。商品が売れることで庄原のアピールにもつながりますので、市外にもどんどん売り込んでいきたいと思っています。



古代米生産者
大掛秀秋さん(川北町)

産学官連携事業に関わることができてうれしい反面、もっとこうした取り組みが市内全体に広がればいいと思います。古代米が欲しいという業者は増えていきますので、生産者が増えれば、古代米をテーマにまちづくりするというのも面白いですし、庄原市の新たなPRにもつながるのではないのでしょうか。



大学には研究する人がいます。そして、『研究技術・ノウハウ・アイデア・設備など』=『シーズ(種)』があり、これらの資源を地域活性化につなげる取り組みが進められています。

県大・市・市内の商工団体などで構成する「しょうばら産学官連携推進機構」が橋渡し役となり、地域や事業者が抱えている課題やニーズと、県大が持つ『シーズ』を結び付けることで、それまでにはなかった新たな商品が誕生しています。

しょうばらい むらさきのゆめシリーズ

米麦工房21めぐみ
(株式会社和泉光和堂)
TEL0824-75-4515

しょうばらい むらさきのゆめシリーズは、庄原産有色米(古代米)を使用したクッキー、パンを商品化したもので、県大が持っていた、有色米を糖化液にする製造技術を利用して開発されました。

た。その名のとおり、商品はやさしい紫色(アントシアニン)の一種)をしていて、ほんのりした甘さとポリフェノールの多さが特徴です。開発期間は約1年半。当初は食パンのみを生産していましたが、日持ちがしないこともあり販売数量は伸び悩みました。そこで日持ちのするクッキーを開発。長距離を輸送できるようになり、道の駅などで販売が可能になったことで、広く商品をPRでき、売り上げ増にもつながっています。米麦工房21めぐみの荒井武

店長は「当社を代表する商品が誕生したという意味では、この事業に参加して良かった。庄原産の古代米を使った他には無い商品ができて喜びました」と話す一方で、「話題性もありましたが、これだけでは弱い。産学官連携の中で、新しい商品の開発も進めていきたい」と力を込めます。「庄原はまだまだ知られていませんので、こうした商品をしつかり売り込んでいくことが大切だと思っています。試食会なども積極的に行って、庄原をPRしていきたい」と思います。



●県立広島大学

平成17年4月1日に「県立広島女子大学」「広島県立大学」「広島県立保健福祉大学」が統合して開設された公立大学。広島・三原・庄原にキャンパスがあり、4学部11学科と助産学専攻科、総合学術研究科を有している。庄原キャンパス(前身の広島県立大学は平成元年に開学)には生命環境学部(生命科学科・環境科学科)があり、大学院生を含め767人(平成26年5月1日現在)が在籍している。

特集

県大のチカラ

庄原市は大学のあるまちです。本市にある県立広島大学庄原キャンパスは、前身の広島県立大学開学以来、県北唯一の4年制大学として、毎年多くの学生を受け入れ、さまざまな分野で活躍する人材を輩出しています。大学というところ、どこか近づきたいイメージがあるかもしれませんが、庄原市を見渡すと「県大」の存在を感じる場面がいくつもあります。学生たちの学びや研究活動の場はキャンパスから地域へと広がり、地域住民とのつながりも生まれています。

今月は、知っているようで知らない「県大庄原キャンパス」をクローズアップします。※特集では、県立広島大学庄原キャンパス(統合前の広島県立大学を含む)を「県大」と呼称します。



地域課題を解決したいー。
新しいことに挑戦したいー。
県大はその思いに応えるチカラがあります。
関係する2人に話を聞きました。



●産学官連携商品集

県立広島大学が地域の企業、地方自治体などと連携協力により開発された 26 商品が掲載されている。
発行：県立広島大学地域連携センター

イノベーションを起こせ

ー新たな価値を生む2ー

当機構は、主に大学の研究者と地域や事業者との橋渡しをしています。
事業者や地域から直接相談をお受けすることもありますし、企業を訪問させていただいて、困っていることや新しく挑戦したいことを伺うこともあります。相談内容を大学側に伝え、こういった研究者が適しているかなど話し合いを持つなかで、課題に対する取り組みを進めます。そこから多くのものが商品化に結び付いています。
商品は開発して終わりではなく、周知や販売促進というところまでしっかり支援する体制をとっています。道の駅など市内には商品を置ける施設が多くあるので、特設コーナーの設置やポップ作製など店頭販売によるPRを行い、

消費者に試食してもらいアンケートをとるといった活動もしていきたいと考えています。
広島県内で大学と企業、そして自治体が構成員になっている当機構のような組織はほとんどありませんので、庄原市の特色だと言えます。
大学研究者の世代交代が進んでいるので、大学が持っているシーズが少しずつ変化してきています。当機構としてそのシーズをきちんと整理して、事業者や地域の皆さんに情報発信していくことが必要だと考えています。それが新しい連携を生み、新たな事業への展開につながればと思います。
経営上の課題や新事業への挑戦、地域課題の解決などにお困りの際は、当機構へ気軽に相談ください。

新たな事業につながる役割を担います



しょうばら産学官連携推進機構
コーディネーター
仲 正人 さん



食彩館しょうばらゆめさくら内のミート工房では数量限定で精肉を販売。レストラン花ほほろでは、生ハムを使ったサラダが食べられる。7月からはスベアリップを加えた定食を販売する予定。米麦工房 21めぐみではカツドッグとして販売中。

庄原商工会議所 大歳 龍さん



どんぐりコロコロ豚は希少価値の高い商品です。生産量が少ないのは手間ひまがかかっているという面があり、そこに付加価値がつくという事例が全国にも多

くあります。精肉を取り扱うには量が足りませんが、生ハムなどの加工肉にすることで長期保存が可能になり、取り扱いの幅も広がりますし、さらなる付加価値が付き収益の面でも期待できると思います。

どんぐりコロコロ豚生産者
百間不二夫さん(山内町)



生産者として、どんぐりコロコロ豚の評価はうれしく思っています。もっと生産者が増えれば良いですが、放牧するところが限られることもあり条件は厳し

いです。一つの提案にはなりませんが、豚舎の中でもどんぐりを与えれば、「どんぐり豚」として商品化できるようにして、加えて放牧したものを「どんぐりコロコロ豚」として売り出す方法はどうか。これを生ハム限定商品にして価値を高めてもいいと思います。そういった考えや取り組みが生産者増へのステップになると思います。

どんぐりコロコロ豚

庄原商工会議所
TEL0824-72-2121

自然豊かな庄原市で採れた栄養豊富などんぐりを餌として与え、ストレスの少ない大自然の中で伸び伸びと育てた「どんぐりコロコロ豚」。どんぐりを与えることで、豚肉の脂肪中の不飽和脂肪酸の

比率が高くなり、おいしい豚肉になるのだといいます。
県大が行っていたこの研究に着目した庄原商工会議所は、ブランド化に向けて取り組みをスタート。市内の養豚農家や県大、市と連携して、肉質変化のデータ収集と検査・分析を行い、不飽和脂肪酸が増加することを実証し、メニュー開発に取り組みしました。
「試食会では、『肉にしつこさがなく、脂身がおいしい』『くせがなく、柔らかくておいしい』といった高い評価をいただいています」。こう語る

のは同会議所の栗部秀道事務局長。庄原独自のブランドとして観光振興につながるという手応えを感じています。
ただ、そのためには安定した生産体制の確立が必要です。餌となるどんぐりの確保も必要ですが、何よりどんぐりコロコロ豚を生産する農家が増えることが、当面の課題です。
「産学官連携のなかで生まれた価値の高い商品で、需要もあります。より産学官の連携を強めながら養豚農家の方が参入しやすい方策を検討していきたい」と話しています。

毎年、子どもたちに協力してもらい、どんぐりを収集。



地域の課題解決をお手伝いします

県立広島大学
庄原地域連携センター
センター長

西村 和之 さん



県立広島大学は、地域の活性化に積極的に貢献していくため、地域連携センターを各キャンパスに設置し、地域からの相談を受けながら、地域の抱える課題の解決や生涯教育などを支援しています。
庄原地域連携センターでは、直接、あるいは市町などを通して住民の方から相談をお受けすることも可能ですし、しょうばら産学官連携機構を通じて事業者の方々と相談をお受けしています。自治振興区から相談を受けることが多いのも庄原地域連携センターの特徴です。
ご相談いただく内容によって教員を紹介していますが、庄原キャンパス所属の教員だ

けでなく、他のキャンパスへ照会し、対応できる教員を紹介しています。
また、大学には「地域課題解決型研究」という予算が設けられていますので、自治振興区などの公的な組織から出された課題案件に対し、対応可能な教員がエントリーすれば、地域課題の解決のために本学の予算を活用して、研究することが可能です。
国も大学に地域との連携を期待していますので、こうしたシステムも運用しながら地域とのつながりを強めていきたいと考えています。
まずは庄原地域連携センターを身近な相談窓口としてぜひご利用ください。



上／暮らし宿お古での作業に参加した、左から山田耀平さん、持田哲平さん、石川実可子さん、大宮唯さん。右・下／切り出した竹を運び、土中に埋め込む作業。時折笑顔を覗かせながら黙々と作業。左下／昼食をとりながら深い話を聞けるのも魅力



農林業ボランティアサークル ファーマーズハンズ

INTERVIEW



助かるのはもちろん
一緒に作業を楽しんでいます

作業を依頼した
菱 亮一さん・千尋さん
絢音ちゃん・優真くん

ファーマーズハンズの皆さんには、田んぼの草抜きから、稲刈り、田植え、しいたけの収穫など一年を通して作業を手伝ってもらっています。手の掛かる作業が多いときには、とても助かっています。皆さんには農業に関する技術や知識など、身になるものを何か少しでも持ち帰ってほしいと思い、依頼内容を工夫しお願いしています。私たちも学生と一緒に学びながら作業を楽しんでいます。



県大では多くの学生が学んでいます。学生にとっては学内はもちろん、市内全体が学びのフィールド。地域に飛び出した学生が地域のチカラになっています。

フィールドへ飛び出せ ー県大生のチカラ1ー

県大1の人気サークル

農林業ボランティアサークル「ファーマーズハンズ」は、主に庄原・三次市などの県北を中心に、農家などから依頼を受けて、農林業に関するさまざまな作業を手伝っています。「楽しく作業を行いながら、座学では学べないようなことを学ぶ」ことをコンセプトに活動しています。

4件の依頼を受けた6月13日は4グループで活動。そのうちのひとつ、暮らし宿お古（川北町）での作業には4人が参加しました。この日の依頼内容は、炭素循環農法で野菜作りに取り組むための畑づくりとして、土の中に切り出した竹を埋めるという作業のお手伝い。

若いチカラが農家のチカラに

活動は、週に1度ミーティングを行い、農家から依頼された内容をメンバーで共有し、参加できるメンバーを募ります。年間を通して依頼がありますが、春と秋の農繁期に依頼が集中します。依頼日が重なったときには小グループ

初めて作業を行った山田耀平さん（1年）は「予想以上にしんどい作業だった」と汗をぬぐいながらも「なかなか経験できない作業で勉強になる」と話し、同じく初参加の持田哲平さん（1年）は「作業はきついですが、その後のご飯が最高です」と爽やかな笑顔を見せていました。

いた渡邊拓昭さん（高野町）も「人手が足りないときに本当に助かるし、このサークルの存在は農家にとってとても大きい」とうなずきます。

つながりが愛着を生む

学生の多くが市外出身者。農家や地域の人と一緒に作業することで、知らない土地に愛着を持つようになる学生も少なくないといえます。石川実可子さん（2年）は「庄原

は何も無いと思っていたけど、このサークルに入ったことで庄原にはいいところがたくさんあることに気づいた」と話し、大宮唯さん（4年）も「最初は農業を知らず興味はありませんでしたが、今では農家に嫁いでもいいかななんて思うようになりました」とほほ笑みます。

農家の負担を軽減するだけでなく、地域の活力を生むチカラを秘めているファーマーズハンズ。これからの活躍に注目です。



庄原を舞台にした「庄原ぐるっとスゴロク」。遊びながら庄原市のことを楽しく知ることができる。しょうばら九日市などに展覧し、イベントを盛り上げている。



イベントに向け薪の調達に汗を流すメンバー。



●里山トライアスロン

薪割り、里山ラン、火おこしの3種目を順番で実施し、種目別と総合でタイムを競う競技。薪割りは、用意された直径約20センチの丸太を斧で4分割し、割った薪が規定の大きさの穴を通ればクリア。里山ランは高低差のある山道約800メートルを、途中にある崖をロープを使って登るなどして駆け抜ける。最後の火おこしはロケットストーブを使って湯を沸かす。里山ランまで大差がついても、最後の火おこしで逆転可能なのもこの競技の面白さ。県外から毎回参加する根強いファンがいる。この秋も開催予定で、詳しくは公式Webサイト「里山トライアスロン」で検索！

地域の大きなチカラに

メンバーは森林組合、地元の方たちの協力を得ながら、

こともあり、楽しんでいます」と声を弾ませます。今年6月14日に開催された「ひろしま山の日県民の集い」の庄原サテライト会場のプログラムのひとつとして実施。この集いは県内13市町15会場で開催され、里山をフィールドにしたプログラムが組まれています。庄原会場の里山トライアスロンはほかにはない珍しさから注目を集めています。

この日に向けて競技に必要な薪の準備や環境整備を行い、前日には案内看板やのぼりの設置などに汗を流しました。「さくらプランニングは重要な戦力で大きなチカラになっている」。こう語るのは、ひろしま山の日実行委員の林高正さん。「大会が開催できるのも彼女たちのおかげ」と言い切ります。こうしたイベントを企画しても、地域では農家や会社勤めの人が多いため、大会運営が難しい状況にあるのだといいます。「準備段階から携わってくれるのでありがたいですし、里山トライアスロンも集客に貢献してくれている」と感謝の言葉を続けます。

さくらプランニングメンバーで社会人の後藤伸彦さんは、学生が自分たちでつくるイベントを通じて成長し、地域の人とつながってほしいと願っている1人。その中から、「庄原に住みたいと思う学生が出てきてくれたら」と期待しています。「実際に定住してくれた学生もいますし、イベントがあるたびに庄原に帰ってきて協力してくれる卒業生もいます」。

庄原ファンをつくり続ける存在として、さくらプランニングの活動は続いていきます。

庄原ファンを生み続ける

フィールドへ飛び出せ —県大生のチカラ2—

地域に飛び出した学生と地域とがつながる。学生も地域もチカラが沸いてくる。



まちなかににぎわいを

さくらプランニングは、毎週1回の会議を通してさまざまなイベントを企画・実施し、庄原市の観光・地域振興に役買おうと活動しているサークルです。県立広島大学の学生と市内外に住む社会人で構成され、約20人で活動しています。

これまで、庄原市の名所を紹介する「ショートムービー」や、市内の観光地と特産品などを紹介する「庄原ぐるっとスゴロク」の制作、浴衣で楽しむ紅梅通り七夕まつりの開催など、まちなかににぎわい創出に力を入れてきました。そのほとんどが学生のアイデアから生まれています。

里山をもっと身近に

現在の活動の中で特に力を入れているのが「里山トライアスロン」。里山の暮らしに欠かせない3つの仕事を参考にした「薪割り・里山ラン・火おこし」の3種目を連続し

て行うというもので、里山の作業の厳しさと楽しさを体験できるスポーツとして平成23年度から開催しています。

部長の藤本智美さん（2年）は「私自身里山トライアスロンに引かれて入部した口です。特に薪割り、火おこしが面白いです。活動では学ぶ



浴衣で楽しむ紅梅通り七夕まつり（平成17年）当時のようす。現在は七夕まつり土曜夜市に出店で参加している。



庄原キャンパスへ 行ってみよう！

自然に囲まれた庄原キャンパス。学生でなくても利用できる場所があるのも魅力です。市民の皆さんが気軽に足を運べるスポットを、現役生の宮口夏菜さん（3年）に案内してもらいました。

宮口夏菜さん



おすすめ
スポット

1 ●図書館

蔵書数約18万5千冊。専門書、学術書はもちろん、新書本や文庫本、雑誌や新聞なども充実。情報管理室ではDVDの鑑賞もできる。



- 開館時間 8:45～21:30 ※土・日・祝日・月末日は休館
- 貸し出し 中学生以上1回5冊まで ※図書・雑誌は2週間、DVDは1週間

専門雑誌が豊富で、よく利用しています。料理本が充実しているので、いつも参考にしています。DVD鑑賞ができるのは県大では庄原キャンパスだけなんですよ。



人気の大学カレーは、目玉焼きとからあげ付きでボリューム満点です。

おすすめ
スポット

2 ●食堂

食材にこだわった44メニューが学生の胃袋を満たす。2階の国際交流スペースにはレンジがあり手作り弁当を持ち寄る学生も多い。



県立広島大学庄原キャンパス オープンキャンパス

日 8月9日(日) 9:30～16:00
場 庄原市七塚町562
内 学部・学科・大学院紹介、模擬講義、施設見学、研究実験見学、個別相談、保護者説明会など。
問 県立広島大学庄原キャンパス教学課
Tel 0824-74-1700
<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>

おすすめ
スポット

3 ●中広場

緑と開放感あふれる空間が広がる。すぐそばに池があるので、夏場でも涼感が漂う。



庄原スタイル —庄原を選んだ理由—

庄原市で就職・定住した県大OB

細井 澄秋 さん

(島根県隠岐出身・東本町)

sumiaki hosoi

自分がやりたいことができる場所
好きな庄原に住み続けます

「今の仕事に出会えたのは県大にきたからこそ。」
そう語るののは、株式会社福本農産（山内町）で日々農業と向き合っている細井澄秋さん。地元の高校に通っていたとき、牧場実習で酪農の作業を経験したことがきっかけで動物への興味が沸き、生物のことが学べる広島県立大学（現在の県立広島大学）を選びました。
大学では生物資源管理学科を専攻し、農業経済・経営学を学びながら4年間、庄原市で大学生活を送りました。卒業後は福山市の畜産会社に就職しましたが、同大学院に通っている友人から「後継者を探している農家がいる。庄原で農業をしないか」と声が掛かりました。
「学生の頃から庄原が好きで住み慣れたところでよし、通常、新規就農者ではできない経営規模。自分の牧場を持つという夢がかなうかもしれない。チャンスだと」。



新たな職場は福本博昭さんの農場。県大のすぐ西側に位置します。「県大の存在を身近に感じていただいていたからこそ、声を掛けていただけたのだと思います」。
細井さんの後継が足がかりとなり、福本農場は農業法人へと移行。現在は30ヘクタールの水田と100頭を超える和牛飼育による経営を行っています。細井さんはさまざまな役割を任せられ、主には米作りを担当。作業計画をつくり4人の従業員と共に汗を流しています。
そんな細井さんの姿を間近で見ている社長の福本博昭さんは「頼りになる後継者が来



妻実礼さんと長男卓晴（こうせい）くん。実礼さんとは同じ県大のときに知り合った。休日は家族と過ごすことが専ら。

てくれた」と喜んでいきます。「今は米作りがメインですが、ゆくゆくは畜産のほうも携わりたい」と熱く語る細井さん。将来は、山内地区で取り組まれているこだわりの米「里山の夢」にも挑戦する意欲を覗かせています。
「地域の皆さんは好き勝手やつても受け入れてくださいますし、若い者にも頑張ってもらい、若いうちに頑張ってもらいたい」と思っています。そうした皆さんの気持ちに添えていきたいですね。
県大卒業生としての誇りを胸に、地域で輝き続けます。

個人番号(マイナンバー・社会保障税番号)制度が始まります

企画課政策推進係 ☎0824-73-1112

個人番号制度とは

住民登録をしている方（外国人を含む）全員を対象に12桁の個人番号を定め、年金や医療、福祉、税、災害対策の手続きなどで個人番号を利用する国の制度です。

個人番号を利用することで、手続きに必要な書類が少なくなるなど、より迅速・正確な行政サービスの提供が可能となります。

いつから始まるの？

●10月以降、「通知カード」を各世帯に郵送し、個人番号をお知らせします。

※「通知カード」は大切に保管してください。

●平成28年1月以降、市役所や税務署などで個人番号の利用が始まります。年金・医療・介護・児童福祉や税金関係などの手続きのほか、職場で健康保険などの手続きをする場合でも必要となります。

始まる前に確認をお願いします。

■市民の皆さんへ
10月以降に「通知カード」が

住民票の住所に届きます。現在の住まいと住民票の住所が異なる場合は、「通知カード」を受け取れない場合がありますので、ご確認をお願いします。

■事業主の方へ

個人番号は行政だけでなく、パートやアルバイトを含む従業員を雇用する全ての民間事業者（個人事業主も含む）でも取り扱いが義務化されます。

①従業員の個人番号は重要な個人情報です。個人情報が漏れないよう取扱責任者を定め、シュレッダーや鍵つき棚、パソコンのウイルス対策などの確認をお願いします。

②会計ソフトを使用している場合は、個人番号に対応するソフトかどうか早めに確認してください。（手書きでの事務処理も引き続き可能です。）

個人番号が表示されたカードは、「通知カード」と「個人番号カード」の2種類があります。

「通知カード」は住民登録がある全ての方に交付され、「個人番号カード」は希望者のみに交付されます。

市政懇談会を開催します

情報政策課広報広聴係
☎0824・73・1159

出席者

自治振興区の役員など（地域内の自治振興区で決定）その他一般の方も参加可能

※懇談会での発言はテーマに沿った内容に限ります。

そのほかの要望は、事前に各地域の自治振興区で取りまとめ、市から文書で回答しますので、会場での懇談は行いません。

懇談テーマ

①共通テーマ

「第2期庄原いちばん基本計画について」／第2期庄原いちばん基本計画の概要と高齢者向けのアンケート結果について／説明し、意見交換を行います。

②地域テーマ

各地域の自治振興区などで設定された地域テーマに沿って、意見交換を行います。

開催日程	
庄原自治振興区	9月8日(火) 19:00～ 庄原市民会館 「自治振興センターの建設・整備および大規模改修について」
高・本村・峰田・敷信・北自治振興区	7月27日(月) 19:00～ 庄原市ふれあいセンター 「各自治振興センターの事務室および駐車場を含む不足設備の拡充整備および再整備について」
東・山内自治振興区	8月3日(月) 19:00～ 東自治振興センター 「超高速情報通信網整備、停電時の緊急通報体制について」
西城地域	9月3日(木) 19:00～ ウイル西城 「未定(オフトークなどお知らせします。)」
東城地域	8月26日(水) 19:00～ 市役所東城支所 「人口減少社会での農山村の活性化について 一田園回帰の定着に向けて」
口和地域	8月5日(水) 19:00～ 口和自治振興センター 「中国やまなみ街道を利用した地域の活性化について」
高野地域	8月11日(火) 19:00～ 上高自治振興センター 「農業振興による活性化について」
比和地域	8月27日(木) 19:00～ 比和自治振興センター 「人口減少時代における農地の保全について」
総領地域	7月24日(金) 19:00～ 総領自治振興センター 「子ども事業の取り組みについて」

プライバシーは守られるの？

●個人番号は、法律で定められていない者が利用や収集をすると罰則があります。

●初回に交付される「個人番号カード」のICチップには、個人番号・氏名・住所・生年月日・性別・写真画像のみが記録（希望者のみ電子証明情報も記録）されており、所得や健康保険などの情報は記録されていません。

●国の第三者機関の委員会が、個人番号を利用する者に監督や命令などを行う権限があります。

個人番号は非常に重要な個人情報です。

●絶対に他人（役所や職場など法律で利用できる者を除く）に番号を教えたり、カードを渡したりしてはいけません。市役所職員が電話で個人番号を聞いたりすることはありません。

●万一、紛失・盗難にあった場合は、24時間365日対応のコールセンター（「通知カード」送付時にお知らせします。）で対応します。

庄原市成人式

本年度の成人式を次のとおり行います。

新成人の皆さんの参加をお待ちしています。また、新成人を祝いたい市民の皆さんもご参加ください。

とき 8月15日(土)

【受付】 9時30分～

【式典】 10時～

【記念行事】 10時35分～

【記念撮影】 11時35分～

ところ 庄原市民会館

対象者

平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた、市内在住または庄原市出身の人。

申し込み

対象者には7月中旬に案内状を送付します。
ただし、次に該当する人には案内状が送付できませんので、生涯学習課または各支所教育室へ事前にお申し込みください。

祝賀パーティー

(成人式実行委員会主催)

時間…12時30分～

会場…庄原グランドホテル

参加費…3千円程度

問い合わせ

生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188
メール: syogai-syakai@city.shobara.jp
または各支所教育室

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

消費税率引き上げの影響などを踏まえ、今年も臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の支給を行います。

臨時福祉給付金

申請時期は8月上旬からを予定しています。具体的な申請手続きについては改めて広報紙などでお知らせします。

申請先は原則として基準日（平成27年1月1日）時点で住民登録のある市町村となります。

給付対象者 平成27年1月1日時点で庄原市に住民登録のある方で、平成27年度分の市民税(均等割)が課税されていない人

※ただし、市民税が課税されている方に扶養されている場合や生活保護の受給者は原則対象となりません。

給付額 対象者(個人)1人につき6千円※加算はありません。

申請手続 対象者と思われる方には8月上旬に案内文書を送る予定です。

ただし、次に該当する方は案内が届きませんので、ご自身が対象になると思われる方は、お気軽にお問い合わせください。

①平成27年1月2日以降に転入した方

→1月1日に住民登録されていた市町村にお問い合わせください。

②住民票と異なる場所に居住しているなど送付先が確認できない方

→事前に送付先をお知らせください。

③未申告により平成27年度の市民税(均等割)非課税が確認できない方

→税務課市民税係または各支所市民生活室にお問い合わせください。

その他 申請期間などは各市町村で異なります。申請先が庄原市以外の方は事前にその市町村に問い合わせるか、ホームページなどで確認してください。

問い合わせ 社会福祉課生活福祉係
(臨時福祉給付金専用ダイヤル) ☎0824-73-1737

子育て世帯臨時特例給付金

支給対象者 本年6月分の児童手当を受給する方
※基準日（平成27年5月31日）時点で庄原市に住民登録がある方

※特例給付を受給する方は、対象となりません。

支給額 対象児童1人につき3千円

申請期間 9月1日(火)まで(当日消印有効)

※給付金の支給は児童手当を支給する10月を予定しています。

申請手続

児童手当の現況届とあわせて郵送した申請書に記入・押印(受け取り方法によって確認書類の添付が必要)し、児童福祉課・各支所市民生活室へ提出してください。

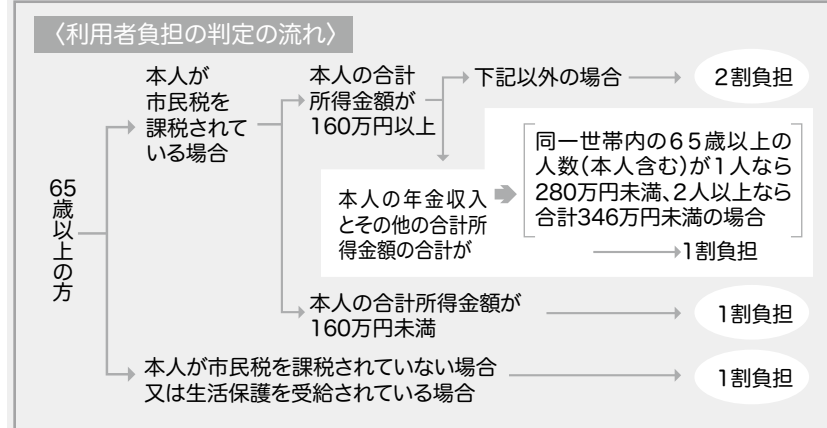
※児童手当現況届が届かない方で対象になると思われる方はご連絡ください。

※公務員の方は、勤務先から案内があります。

問い合わせ 児童福祉課児童福祉係
☎0824-73-1192

※平成27年度の「子育て世帯臨時特例給付金」は、「臨時福祉給付金」の対象となる児童および生活保護制度の被保護者にあたる児童についても対象となります。

8月1日から介護保険制度が変わります



8月1日以降に二定以上の所得のある65歳以上の方が介護サービスを利用したときは、利用者負担がそれまでの1割から2割になります。利用者負担の判定は次の図のとおりです。

一定以上の所得のある65歳以上の方は介護サービスの利用者負担が2割になります

●新たに介護保険負担割合証を交付します。

要支援、要介護の認定を受けている方全員に、ご自身の負担割合(1割または2割)を記載した「介護保険負担割合証」を7月末頃に発送予定です。

介護保険サービスなどを受けようとするときは、必ずこの証を事業者または施設の窓口に出してください。

※7月末以降、新規に認定を受けた方や更新申請の結果が出た方などは順次発送します。有効期間は8月1日から翌年度の7月31日まで。(毎年度発行)

食費・部屋代の負担軽減の基準がかわります

介護保険3施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)やショートステイを利用する方で低所得者の方は食費・部屋代の負担軽減を行っています。これまでは負担軽減の申請後、本人と同一世帯の方の前年の所得を基に対象となるか判断していましたが、8月からは次の取り扱いを追加します。

高額介護サービス費の負担の上限が一部の方は引き上げられます

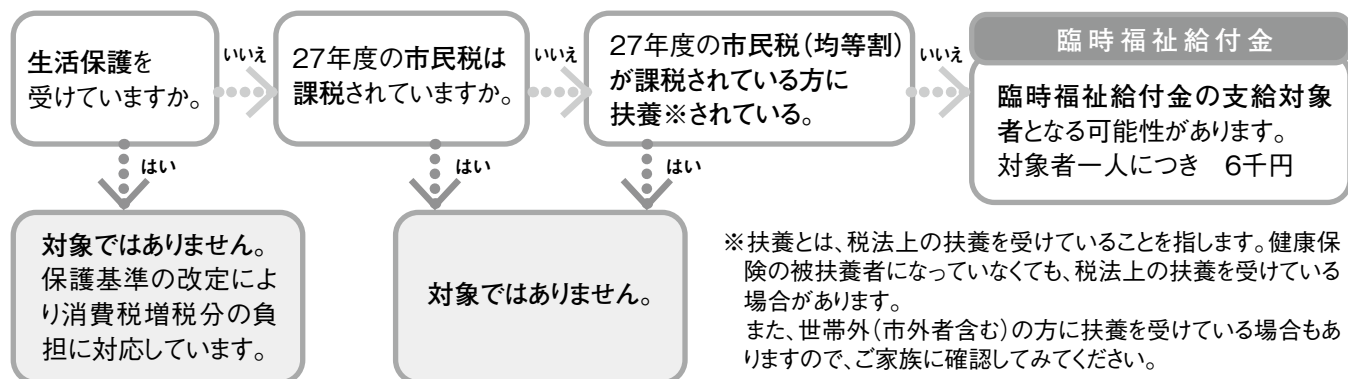
①配偶者が市民税を課税されているかどうかを確認し、課税されている場合には負担軽減の対象外となります。(世帯が同じかどうかは問いません)
②預貯金などの金額を確認し、次の基準額を超える場合には負担軽減の対象外となります。配偶者がいる方…合計2千万円
配偶者がいない方…1千万円

同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担額が定額を超えたときに支給される「高額介護サービス費」の段階区分(所得などに応じた区分(下表))に「現役並み所得者」が新設され、新しい上限額が設定されます。「現役並み所得者」の区分は、同一世帯内に65歳以上で課税所得145万円以上の方がいる場合が対象です。ただし、二定の要件(※)を満たす方があらかじめ申請することで、負担上限が37200円に戻る場合があります。対象者には7月中に申請勧奨の通知を行う予定です。

臨時福祉給付金 対象者診断チャート

基準日は平成27年1月1日になります。

当チャートはあくまで一般的な場合を想定しています。



※扶養とは、税法上の扶養を受けていることを指します。健康保険の被扶養者になっていなくても、税法上の扶養を受けている場合があります。また、世帯外(市外者含む)の方に扶養を受けている場合もありますので、ご家族に確認してみてください。

対象者かどうか確認じゃ!

厚生労働省
給付金キャラクター
カクニンジャ

「振り込め詐欺」や「個人情報搾取」にご注意ください。

区 分 (所得などに応じた区分)	負担の上限 (月額)
現役並み所得者に相当する方がいる世帯の方 (新設区分)	44,400円 (世帯)
世帯内のどなたかが市民税を課税されている方	37,200円 (世帯)
世帯の全員が市民税を課税されていない方	24,600円 (世帯)
● 老齢福祉年金を受給している方 ● 前年の合計所得金額と公的年金等収入額の合計が年間80万円以下の方など	24,600円 (世帯) 15,000円 (個人)
生活保護を受給している方など	15,000円 (個人)

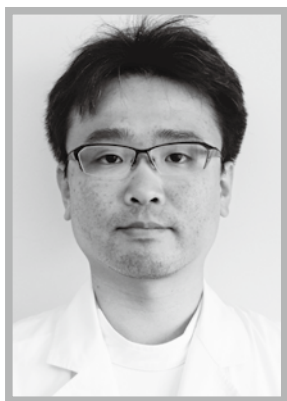
※同一世帯内に65歳以上の方が1人の場合は、その方の収入が383万円未満。2人以上いる場合は、それらの方の収入合計が520万円未満。

▶ お問い合わせ 高齢者福祉課介護保険係 TEL0824-73-1167 または各支所市民生活室

はい 肺がん

Lung cancer

庄原市立西城市民病院
内科医長
吉光 成児

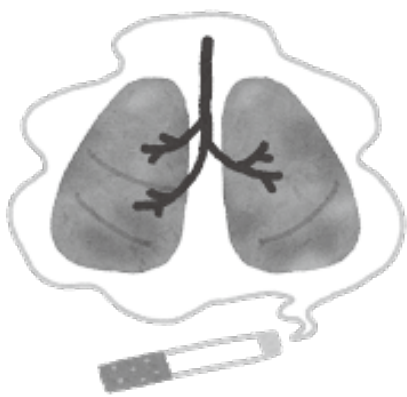


1. 肺がんとは

肺がんとは肺の気管、気管支、肺胞の一部の細胞が何らかの原因でがん化したもので、現在、日本人のがんによる死亡原因の第1位になっています。

2. 原因は？

原因の中で最も影響が大きいのは喫煙です。疫学研究で日本人を対象とした喫煙者の肺がんリスクは、非喫煙者に対して男性で4・4倍、女性で2・8倍と報告されており、男性では肺がんの69・2%、女性では18・9%が喫煙によるものと推計されています。家庭内で、夫が喫煙していて妻が非喫煙者の場合、妻が肺がんになるリスクは、夫が喫煙していない妻に比べて



4. 検査は？

肺がんが疑われる場合には、まず胸部X線撮影、CT検査、血液検査などを行います。その後、喀痰細胞診や気管支内視鏡検査、経皮的肺生検、胸水の検査などを行って肺がんの細胞や組織を採取し診断を確定します。また、別の臓器への遠隔転移の有無を調べるために、脳のMRI検査や腹部のCT、

6. 最後に

肺がんの予防には禁煙が最も重要です。長期にわたって喫煙していた方など肺がんにかかりやすい因子を持っている人は、特に注意が必要です。早期に発見できた場合には完治も可能になっていますので、定期的に健診を受けて早期発見を心がけることがとても大切です。

3. 症状は？

症状として多いものには、長引く咳、体重減少、呼吸困難、胸痛、血痰、嗄声（声がかすれる）などがあります。しかし、無症状のことも多いため、健診などでの胸部X線撮影や胸部CT検査などで発見されることが多くなっています。

5. 治療は？

骨シンチグラフィ、FDG・PET検査を行います



healthy column

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

交通事故防止「アンダー90作戦」展開中

庄原警察署では、人傷事故を年間90件以下に抑える数値目標を設定し、各種交通事故抑止活動を展開中です。

●庄原市内の交通事故発生状況(平成27年5月末)

人傷事故	29件	(-5)
死者	1人	(-1)
負傷者	42人	(-9)
物損事故	301件	(-20)

()は前年同期比

庄原市内の交通事故の特徴

○**単路（一本道）事故が多発**
全事故の約6割が単路で発生しています。続いて、駐車場内事故、交差点事故となっています。

○**単独（自損）事故が多発**
全事故の約6割が単独衝突事故です。続いて出会い頭事故、追突事故となっています。

事故防止のポイント

●運転中は常に注意力を保って、脇見運転をしないように注意する。

●長時間の運転となる場合は、適宜休憩を取る。

●体調が悪いときは運転を控える。

母子保健 だより

授乳中の「乳腺炎」 トラブル

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

今回は授乳中のトラブル「乳腺炎」についてのお話です。症状を知って、当てはまることがあれば早めに対処しましょう。

《症状》

- 乳房の部分的なしこり・痛み・赤み
- 発熱
- 乳頭に白い栓（白斑）ができる。
- 白っぽい乳汁が黄色く黄緑色になる。
- おっぱいが詰まると乳質が変わるので赤ちゃんが嫌がることもある。

《対処法》

- 症状のある方の乳房を度々吸わせ、赤ちゃんが飲まないときは搾って出す。
- 症状が強い場合は、産婦人科、助産所、母乳外来で乳房マッサージや診察を受ける。
- 痛みがある場合は、しこりなどの部分を保冷剤などで冷やす。（冷やすことで痛みが緩和しやすい。）

また、「乳腺炎」にならないように予防することも大切です。予防方法を見て、日常生活を振り返ってみてください。

《予防方法》

- 脂肪分の多い高カロリーの食事になり過ぎないようにする。（比較的高カロリーの低い和食のメニューを取り入れる）
- 甘いもの、脂っこいおやつを取りすぎにも注意する。（アイスクリーム、チョコレート、生クリームなど）
- なるべく授乳間隔が4時間以上空かないようにする。

もし、気になることがあれば、お近くの産婦人科、助産所、母乳外来、保健医療課健康推進係（☎0824・73・1255）までご相談ください。

◆市内の相談先

産婦人科・母乳相談
庄原赤十字病院
☎0824・73・3111
助産所
瀬戸照美助産所
☎090・3178・1519

なごみま★ ジョット



八谷 悠汰くん (小用町)
H25年10月26日生まれ

母：食欲旺盛なゆうたくん。これからも元気いっぱいになってね。



見田 利世ちゃん (本町)
H26年11月2日生まれ

母：お兄ちゃんに追いつきたくて日タトレニング中！このまま元気に育って欲しいです。



田辺 七海ちゃん (東本町)
H24年4月5日生まれ

父：料理を作ること、食べることが大好きな七海。これからも素敵な笑顔で成長してね。



立河 侑也くん (東本町)
H25年7月26日生まれ

母：最近ご飯を食べたら「おいしー」と言うようになりました。カーブ観戦行こうね！

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、情報政策課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



NPO法人 庄原芸術文化センター

活動 文化芸術に関する交流、舞台芸に関する事業など

内容 市内の文化芸術に関する交流および情報発信の拠点として舞台芸術に関する各種事業を実施し、芸術文化の向上や福祉の増進に努めています。

● 庄原市制施行10周年記念 市役所ロビーコンサート
50回達成記念イベント『しょうばらいいともコンサート』

とき・ところ 14:00～ 庄原市民会館

※庄原市民会館友の会会員募集中 年会費無料

(チケット10%割引特典有 ※庄原市民会館での購入に限る)

【問い合わせ】 庄原芸術文化センター事務局 (庄原市民会館内)

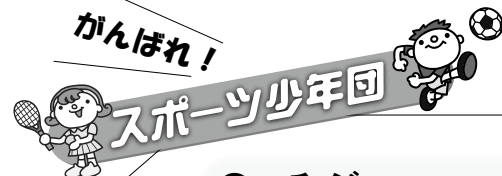
☎0824-72-4242

【ホームページ】 <http://www2.ocn.ne.jp/~acc/index.html>

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。

詳しくは、自治定住課自治まちづくり係 (☎ 0824-73-1209) まで。



●口和ジュニアソフトテニスクラブ

口和ジュニアソフトテニスクラブは、小学2年生から6年生までの男女25人(男子9人、女子16人)が毎月第2・第4土曜日の9時から11時まで、ふれあいの丘テニスコート(口和町永田)でソフトテニスの練習を行っています。

5人のコーチが指導に当たり、素振り、ストローク、サーブといった基本練習を重点的に行っています。対外試合は行っていないが、練習を通じてソフトテニスの楽しさや魅力を感じてもらい、将来は中学校や高校の部活動で活躍してくれることを願っています。

連絡先 福原一志 ☎ 0824-89-2321



まえだ けんじ
前田賢治さん(高野町)

高野町出身。42歳。営業職を19年間勤め、平成26年春に退社。JA中央会研修生として1年間勉強し、27年4月から地元でミニトマトの契約栽培を開始。祖母、母、妻、子3人の7人家族。耕地面積は17.6アール。

田舎は宝の山

ビニールハウスを建てる時、地元の同級生たちが集まり手伝ってくれ、あっという間に終わったそうです。「高野町には元気がある。パワーがある。山菜など食の財産がそこら中にあふれていることを決心しました。」

業に興味が出てきます。やがて「個人の意思をもつて働きたい」と、専業農家になることを決心しました。

過去の自分を超えたい

前田さんのミニトマトは、コンテナにヤシガラを入れた中に苗を植えて育てるもの。研修で習った方法や先輩農家のアドバイスをミックスしたそうです。「目標は、5年以内にサラリーマンだった頃の年収を超えること。今は契約栽培で品質の揃ったトマトを出荷していますが、いずれは品種を変えて直販したり、畑の面積を増やしたりしたい」と語る前田さんの目は、輝いていました。

充実の日々は ここから始まる



ミニトマトの摘花作業



ハウス内にはコンテナがずらり

庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.1

高野町にUターン

飲料会社に就職以来、呉市や広島市で営業をしていた前田さん。かつては自分のやり方で営業ができていたのに、勤める会社が大きくなるにつれてコンピュータ管理され、画一的な仕事しかできなくなったといいます。

そんな中、三次市に転勤になり、高野町にある実家から職場に通うようになり、地元に戻り、専業農家の同級生や地域の方と話をするうち、父がリンゴ栽培をしていたこともあり、農

る。都会では何でもお金で考えられるけれど、田舎にはお金だけではない価値があります」という前田さん。

「かつての職場の仲間からは、会うたびみるみる元気になっていくね、と言われます。今、とても楽しいんです」。

危機
管理課

被災者の生活環境の安定へタッグ

LPガスなどの物資調達に関する協定を締結

市と（一社）広島県LPガス協会備北地区協議会は6月3日、市内で災害が発生した場合、または災害が発生する恐れがある場合に被災した方の生活環境の早期安定を図るため、プロパンガスなどの物資の調達に関する協定を締結しました。

今後、本協定に基づき、生活資材であるプロパンガスやガスコンロ、ガス発電機などの物資を避難所で活用する取り組みを進めていきます。

県LPガス協会備北地区協議会の有田雅俊理事長は「被災された方々の避難生活時に、プロパンガスは有効な燃料資材になるもので、炊出しやガス発電機を有効に活用していただき、万一の際に役立てていただきたい」と述べました。



固く握手する
木山耕三市長（左）と有田雅俊会長（右）

総務課

『庄原いちばん10thフェスティバル』開催決定！

市制施行10周年記念事業

庄原市は平成17年3月31日に1市6町が合併して誕生し、27年3月31日で市制施行10周年を迎え、それを記念した缶バッジをつくりました。今後イベントなどで配布する予定です。

また、市制施行10周年記念式典後のイベント名が『庄原いちばん10thフェスティバル』に決定しました！10月11日（日）11時から、みのりの祭典と同時に開催します。イベントの詳細については、決定次第お知らせします。

当日は、備北丘陵公園の無料開園日です。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

とき 10月11日（日）11時～16時
式典 10時～11時
ところ 国営備北丘陵公園大芝生広場・きゅうの丘
問い合わせ 総務課行政係 ☎0824・73・1123



市制施行10周年記念缶バッジ

生涯
学習課

陸上競技の技術向上を目指す

レベルアップスポーツ教室

スポーツ技術の向上を目指したレベルアップスポーツ教室が6月13日、市上野総合公園陸上競技場で開催されました。

今年で8回目となるこの教室に市内の小中学生32人が参加し、参加者は競技種目（短距離走・長距離走・ハードル走・走り幅跳び）に分かれ、元中国電力陸上競技部の五十嵐範曉さん、新井広憲さんなど12人の講師から基本動作や練習法などを学びました。

短距離走に参加した川上市路くん（口南小4年）は「教えてもらい、楽しくて勉強になった。来年も来たい」と話していました。

本年度のレベルアップスポーツ教室は、陸上競技教室をはじめ、卓球、競泳、バレーボール、フットサル、スキーの6競技を行う予定です。



ハードル走を教わる小学生

商工
観光課

逸品づくりの参加者を募集！

～特産品・グルメ開発を支援します～



これまで開発された庄原の逸品の一例

庄原観光いちばん協議会※では、地元農畜産物を使った「逸品（特産品・料理）開発」の希望者を募集しています。

この開発支援に応募した方は、専門家による個別指導が受けられるとともに、開発された特産品のパッケージデザインの補助やパンフレットへの掲載、販売促進支援などの特典がいただけます。この機会にぜひ逸品づくりにご参加ください。

主な支援メニュー

- ・専門家の個別指導実施
- ・パッケージデザイン費用の補助
- ・パンフレットへの掲載
- ・販売促進のためのプロモーション活動

対象者

- ①市内に住所がある人、または市内に事業所がある法人・団体など。
- ②市内産の農畜産物を主原料として使用し、市内で加工または調理していること。ただし、事情により市内で加工などができない場合は、市外で実施しても良い。

応募方法

商工観光課および各支所産業振興室・産業建設室に設置している「開発支援エントリー用紙」に必要事項をご記入の上、次の申し込み先へ提出するか、FAXまたはメールで申し込んでください。

●応募締め切り 7月22日（水）
●申し込み・問い合わせ
庄原観光いちばん協議会（事務局 庄原市商工観光課にぎわい観光係）
☎0824・73・1179
FAX0824・72・3322
メール kankou@city.shobara.lg.jp

※庄原観光いちばん協議会

観光振興による地域経済の活性化を目指して観光関係者などによる情報共有と連携強化を図り、観光振興施策を総合的かつ計画的に推進していくため平成26年度に設立された協議会です。

商工
観光課

若手社会人でつながりをつくろう！

新人交流会in庄原



交流を深める参加者

しょうばら若者異業種交流会実行委員会などが主催する「新人交流会in庄原」が5月30日、庄原グランドホテルで開催されました。

異業種の若手社会人がつながりをつくることで、就業初期の不安を解消してもらおうと企画され、今春就業した新社会人や若手社会人など約80人が集まりました。

前半のセレモニーでは、木山耕三市長が登壇し参加者を激励。先輩の体験談に耳を傾けた後、新社会人が決意表明を行いました。後半の懇親会では、「就業あるあるネタ」のコントやゲームなどで盛り上がり、参加者は業種を越えて交流を深めた様子でした。

この交流会をきっかけに、若手社会人の活躍が期待されます。

商工
観光課

スマートフォン対応でさらに使いやすく

「庄原観光ナビ」スマホ版開設

庄原市観光協会は、3月末にリニューアルした庄原市観光ホームページ「庄原観光ナビ」のスマホ（スマートフォン）版を6月5日に開設しました。

スマホ版では、観光客にとって必要な「観る・遊ぶ・食べる・イベント・アクセス」など主要な情報を厳選し、各アイコンを画面上に大きく表示するなど、欲しい情報に簡単にアクセスしやすいようレイアウトも変更しています。

市観光協会の福光勇蔵さんは「最近の観光トレンドとして、スマホを使って現地の観光情報を収集する人が増えてきている。また、40代以上のスマホ保有率も上がっており、スマホ版のニーズが高まっている。より使い勝手の良い内容にしていきたい」と意気込んでいました。



庄原観光ナビ スマホ版

IP電話乗っ取り…
ひかり電話は大丈夫なのか…

安全です！

情報政策課
情報政策係 ☎0824・73・1113
広報広聴係 ☎0824・73・1159

「IP電話が乗っ取られ海外へ勝手に電話がつながり高額な通話料を請求された」との報道があり、「超高速情報通信網整備事業で利用することになる『ひかり電話』は大丈夫なのか」と、市民の皆さんから不安の声が寄せられています。

今回、被害に遭っているのは、事業所へ交換機を設置し、複数の電話・インターネット回線を管理しているところです。この交換機へ接続する際に必要なパスワードを変更していなかったなど、セキュリティ対策が十分でなかったことが、「なりすまし」や「乗っ取り」利用により不正アクセスを許す原因となっています。

今回の件でNTT西日本の通信設備は異常が確認されていません。なお、国際通話を利用しない場合は、国際電話規制（海外へ通話しない設定）をお勧めします。

※交換機を事業所などに設置する場合は、パスワードの見直しなどのセキュリティ強化や、海外へ通話しない設定を行うなどの対策が必要です。



鮎釣りの解禁が待ち遠しい

神野瀬川漁協が鮎の稚魚を放流・6/5

No.6

高野町を流れる神野瀬川で、7月1日の鮎釣り解禁を前に鮎の稚魚が放流されました。

この事業は毎年神野瀬川漁業協同組合が行う恒例事業で、今年は琵琶湖産の鮎400kgを放流。地元の保育園児や小学生約20人が放流を手伝いました。

子どもたちは「大きくなってね」「いってらっしゃい」と声をかけながら稚鮎を放し、元気よく泳ぐ鮎を目で追っていました。同漁協の上田慎二さんは「尾道松江線が全線開通し、市外から庄原市に気軽に来てもらえるようになったので、たくさんの釣りファンに神野瀬川の鮎釣りを楽しんでもらいたい」と話していました。



▲鮎を放流する子ども

移住への一歩！

農業体験で地域交流・5/23

No.8

総領自治振興区が主催する農業体験イベントが開催され、親子連れなど15人が参加しました。

このイベントは田舎への移住や農業に興味がある方を対象に行われ、田植えや野菜の収穫体験を行いました。

初めて田植えを体験する参加者もいましたが、地域の方々の指導を受けながら、1時間かけて2.5aの水田に苗を植えました。サヤエンドウや玉ねぎの収穫体験では、収穫したばかりの野菜を生のまま食べて、新鮮な野菜本来の甘味を実体験しました。

参加者は「参加者同士や地域の人たちと交流ができて楽しかった」と喜んでいました。



▲玉ねぎを収穫する参加者

地域ぐるみで移住者カップルを祝う

口和町湯木で有志手作りの結婚式・6/7

No.5

口和町湯木へ1ターンした上田英馬さん（石川県出身）と五嶋千絵さん（山口県出身）の結婚を祝う会が、地元有志でつくる実行委員会主催で行われ、地域住民約300人が出迎え祝福しました。

2人は湯木八幡神社で式を挙げ、実行委員が引く人力車に乗って披露宴会場まで移動する間も、多くの人から祝福を受けました。結婚式を終えた上田夫妻は「口和地域をもっと知り、口和のために働きたい。明るく楽しい生活を送っていききたい」と話し、実行委員長の清水孝清さんは「地域にとって2人の移住は大きな喜び。末永く幸せに暮らしてほしい」とエールを送っていました。



▲みんなに祝福を受け笑顔で応える2人

待望の夏山シーズン到来

比婆山・吾妻山・道後山で山開き

No.7

夏山シーズンの幕開けを告げる山開きが5月31日に比婆山、6月7日に吾妻山、6月21日に道後山で開催され、神事式や神楽など、さまざまなイベントが行われました。

比和の吾妻山池ノ原で行われた第45回吾妻山山開きでは、色鮮やかに咲き誇るタニウツギなどの花々に囲まれながら、多くの方が登山に臨んでいました。また、毎年恒例のバイ流し・比和音頭の踊りに飛び入りで参加する人もいて、地元の方と一緒に楽しんで踊っていました。

山頂まで登った登山客は「景色が最高で気持ちがいい。また来年も訪れたい」と新緑の吾妻山を満喫していました。



▲吾妻山山頂に憩う登山客

活動の輪を広げたい

ひだまりの会が小冊子を作成

No.2

庄原の小児医療を考えるひだまりの会が、同会の活動を紹介する小冊子を作成しました。

この冊子はB6版カラー8ページで、活動内容の紹介のほか、病院での上手な受診の仕方を紹介しています。500部作成し、市役所窓口や子育て支援センターなどで配布しています。5月29日には八谷るり子代表が市役所を訪れ、木山耕三市長に冊子を手渡し、完成を報告しました。

八谷さんは「小児医療を守るため、ぜひ私たちと一緒に活動しながら交流を深め、子育てに関する情報交換などをしていきたいと思います」と呼びかけています。



▲木山市長に冊子を手渡す八谷さん

◀完成した小冊子

40年間の集大成

太鼓ライブファイナルIN東城・6/6

No.4

太鼓ライブ実行委員会が主催する「太鼓ライブファイナルIN東城」が東城文化ホールで開催されました。

第10回目の今年で最後の開催となるこのライブで、鬼神太鼓、ひばん婆太鼓、神龍太鼓、口和備神太鼓の4団体が、魂のこもった演奏を披露しました。

鬼神太鼓代表の今岡誠一さんは「太鼓を始めて40年。中古の一寸太鼓ひとつから始まり、やる気と知恵と猛特訓でここまでできた。太鼓を通じてたくさんの出会いと別れがあった。今日出演した3団体もその中の仲間。これまで私たちを支えてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです」と万感の思いに浸っていました。



▲鬼神太鼓による迫力のパフォーマンス

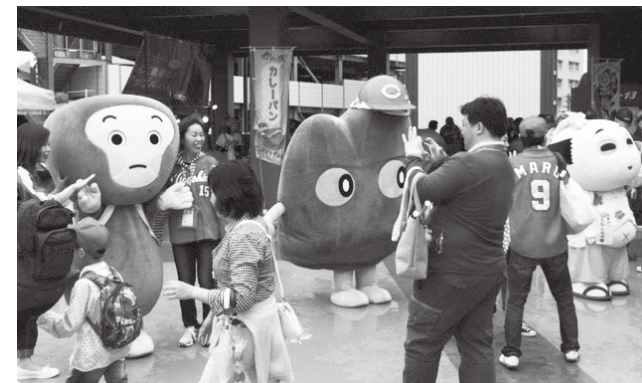
カープゆかりの3市町が合同PR

庄原市・日南市・由宇町が特産品販売・6/5

No.1

広島東洋カープの応援を通じて交流を深めている3市町（庄原市・宮崎県日南市・山口県岩国市由宇町）が、マツダスタジアムで毎年恒例となっている合同特産品販売を行いました。また、来場者へ比婆牛の抽選プレゼントや、庄原市のキャラクター「ヒバゴン」と「キョロやまくん」の登場など、ご当地グルメ、マスコットを通じて、満員の観客に「庄原市」をPRしました。

庄原市カープ応援隊の山根英徳さんは「出展者の皆さんのおかげでしっかり庄原市のPRができた。今後もカープを通じて庄原市の認知度を上げ、地域振興につなげていきたい」と話していました。



▲大人気の「ヒバゴン」と「キョロやまくん」

西城産トマトで新メニュー開発を

広島経済大学の学生がトマトを定植・5/30

No.3

広島経済大学が行っている、人間力を高める「興動館教育プログラム」の一つ、カフェプロジェクト（学生だけで運営するカフェ）に取り組む学生22人が西城町三坂の栃木明美さんの畑で、トマトの定植作業を行いました。

学生たちは、大学内で運営するカフェで西城町産トマトのメニューを提供しようと、今年からトマト栽培に関わっています。この日はトマトの性質を学びながら苗を植え、その後、トマトを使ったピザ作りを体験しました。

男子学生は「トマトを使ったメニューをできるだけ早く開発し、庄原の皆さんはじめ、多くの方々に味わっていただきたい」と意気込みを語っていました。



▲トマトの苗を植える学生たち

WEBプロモーション講座

さまざまな業態のウェブデザインなどを作成されてきた経験豊富な講師から、ウェブサイトを活用した効果的な情報発信やプロモーションの方法を学べます。今年3月にリニューアルした庄原市観光情報サイト「庄原観光ナビ」の有効活用や、ホームページの改善、効率的なプロモーションのヒントとなる事例などを紹介します。※要申し込み

とき 8月25日(火)14時～16時

ところ 庄原市総合体育館

講師 (株)カンドウコーポレーション 代表取締役社長 小田英男さん

催し・講座

時悠館夏休み特別展

●庄原格致高等学校写真部作品展

第39回全国高等学校総合文化祭写真部門の広島県代表校の作品50点を展示します。

とき 7月12日(日)～8月30日(日)

ところ 時悠館

問い合わせ 時悠館 ☎08477・6・0161

申し込み・問い合わせ

庄原市観光協会 ☎0824・75・0173

申し込み・問い合わせ

●比和自然科学博物館 公開講座&グリーンラリー

●第1回公開講座「シルクロードは海だった―自然・人々―」

東城町出身の広島大学名誉教授、沖村雄二さんによる講演です。また、広島大学総合博物館の清水則雄さんによる講演もあります。

とき 7月26日(日)13時～

●第2回公開講座 昆虫採集・標本作成

比和地域に生息するさまざまな昆虫を採集し、標本を作製します。身近な生物「昆虫」を研究してみませんか？

とき 8月3日(月)8時30分～8月24日(月)9時～

対象 小学3年生以上 先着20人

●第27回吾妻山グリーンラリー

吾妻山の大自然の中を、木々や草の名前を調べながらハイキングし、森林浴、体力づくりとあわせて、自然とのふれあいを深めてみませんか？

とき 8月8日(土)9時30分～

悩みごと、心配ごと、お困りごとなど、お気軽にご相談を

あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定 期 巡 回 児 童 相 談	庄原 7月16日(木)10時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部こども家庭センターによる相談。1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 8月6日(木)10時～16時	東城支所		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5131
人 権 相 談	庄原 7月21日(火)・8月4日(火)13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 8月6日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 8月11日(火)13時～15時	高野支所		
	総領 8月12日(水)9時～11時	総領健康福祉センター		
行 政 相 談	庄原 7月16日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 7月16日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5121
	高野 8月11日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活室 ☎0824-86-2115
	総領 8月12日(水)9時～11時	総領健康福祉センター		総領支所市民生活室 ☎0824-88-3063
法 律 相 談	東城 7月28日(火)13時～16時	東城支所	広島弁護士会三次地区会による無料相談。要予約	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	比和 8月11日(火)13時～16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活室 市民生活係		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
障 害 者 相 談	毎週月～金(祝日・年末年始除く)9時～15時45分	社会福祉課障害者福祉係	障害者相談支援員	障害者相談専用 ☎0824-73-1249
障害者相談員定期相談会	庄原 8月10日(月)13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和 8月4日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	
エ イ ズ 検 査 ・ 相 談	8月5日(水)13時～14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	事前予約が必要。検査は無料・匿名で受けられます。エイズ相談は随時受けられます。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5181

募集

シルバリーハビリ体操指導士2級養成講習会受講者募集

市は本年度からシルバリーハビリ体操事業を始めます。この体操を地域で指導するボランティアを養成するための講習会受講者を40人募集します。

受講対象者

○庄原市民で常勤職に就いていない60歳以上の方で、延べ8日間の講習(第1期…10月～11月、第2期…1月～2月【各定員20人】のいずれか)を受講することが可能な方

○認定後、指導士として地域で積極的にボランティア活動ができる方

※詳しくは申込書を参照

申し込み方法

申込書へ必要事項を記入し、提出してください。申込書は高齢者福祉課、各支所市民生活室、西城市民病院、市社会福祉協議会、各自治振

募集

備北地区消防組合 消防職員募集

募集人員 数名程度

受験資格

平成3年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人

試験日および場所

「第一次」9月20日(日) 備北地区消防組合消防本部大会議室

「第二次」第一次試験合格者に通知

試験内容

「第一次」教養・消防適性検査・作文・体力検査

「第二次」個人面接

申し込み受け付け

8月1日(土)～25日(火)

※募集要項は、備北地区消防組合各消防署で直接入手するか備北地区消防組合ホームページ (<http://www.119-bihoku.jp/>) からダウンロードしてください。

申し込み・問い合わせ

備北地区消防組合消防本部 総務課 ☎0824・63・9573

募集

興センターにあります。市のホームページから様式をダウンロードすることもできます。

申し込み・問い合わせ

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824・73・1165

母子保健事業

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	7月27日(月)・8月3日(月)9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
離乳食教室	7月16日(木)10時～11時30分	東城こどもの館	母子健康手帳 エプロン・三角巾 筆記用具	申し込み必要
育児相談	8月10日(月)13時～15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

広告

一人でも悩まないで
まず相談してください。

業務のご案内

●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

司法書士 飯田 一生

庄原 司法書士

検索

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (広島司法書士会所属)
(司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 パルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話してください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 【月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)】

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

戦没者等のご遺族の方へ 特別弔慰金が支給されます

「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律」に基づき、戦没者等の遺族に対する特別弔慰金が支給されることになりました。

平成27年4月1日（基準日）現在で、公務扶助料や遺族年金などの受給権を有する方がいない場合に、25万円（5年償還）の記名国債が支給されます。

特別弔慰金を受給するには請求手続きが必要です。

●対象者

次の順番で上位の方一人に支給されます。

1. 平成27年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹（戦没者等の死亡当時、生計関係を有しているなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。）
4. 上記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族（おい、めいなど）

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限ります。

●手続きに必要なもの

- ①印鑑
- ②請求書などの申請書類及び戸籍など添付書類（詳しくはお尋ねください。）

●請求期間

平成30年4月2日まで

●受付場所

本庁社会福祉課および各支所市民生活室

※平日8時30分～12時、13時～17時15分

【相談日・地区】

次の日程で申請相談日を設けます。できるだけ割り当ての日にお越しください。都合の悪い方は随時申請してください。
※地区割のない支所は、随時お越しください。

【本庁】9時～12時 13時～17時

7月16日(木) 本田・数信

7月17日(金) 高

7月21日(火) 北

7月22日(水) 東

7月23日(木)・24日(金) 庄原

7月27日(月) 山内

7月28日(火) 予備日

【西城支所】7月13日（月）

【東城支所】7月29日（水）～31日（金）

【比和支所】7月14日（火）

●申請受け付け・問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係

☎0824-73-1210

各支所市民生活室

吉野 智之准教授
申し込み方法 ファクス、郵便、メールのいずれかで、氏名（ふりがな）、住所、連絡先を送付してください。企業、団体などの組織として申し込む方は、所属も願います。
申し込み締め切りは7月15日（必着）です。
申し込み先
〒727-0023
庄原市七塚町562
県立広島大学庄原地域連携センター宛
その他
※受講した方には受講証明書を交付します。
※受講申し込みに伴う個人情報、公開講座以外には使用しません。

問い合わせ
県立広島大学総務課（地域連携担当）
☎0824-74-1000
庄原地域連携センター
☎0824-74-1704
メール gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp
高年齢者の在宅介護を支援します
寝たきりなど重度の介護が必要な高齢者を、在宅で介護している方の負担を軽減するため、慰労金を支給します。手続きなどは、高齢者福祉課または各支所市民生活室、市内の居宅介護支援事業所にご

相談ください。
『在宅高齢者家族介護慰労金（前期分）』
支給対象者
市内に住所がある方で次の要件全てに該当する高齢者を、平成27年2月1日～7月31日の間、在宅で介護している同居家族など。
【在宅高齢者の該当要件】
①市内に住所があり、居住している人
②要介護4または5の認定を受けている人
③在宅で介護が必要な状態にある人
支給額 在宅で介護した月数に応じて月額5千円。（医療機関、介護保険施設などに月の初日から終わりまで入院、

入所していた月は除く）
申請期間
8月3日(月)～21日(金)
支給時期
9月下旬に、ご指定の口座へ振り込みます。
『在宅高齢者家族介護特別慰労金』
支給対象者
市内に住所がある方で、申請書の提出年度の市民税が非課税の世帯で、次の要件の全てに該当する高齢者を、在宅で介護している同居家族など。
【在宅高齢者の該当要件】
在宅高齢者家族介護慰労金の要件に加えて、原則1年間、介護保険サービスを利用しなかった人で、申請書の提出年度の市民税が世帯非課税の人

支給額 在宅高齢者一人につき、年額10万円。
申請および支給の時期
随時（介護サービスを利用しなかった期間が1年間に達した日から起算して1年以内に申請）
【申請に必要なもの】
①申請書（居宅介護支援事業者などの確認印が必要）
②口座振替依頼書（すでに提出している方は不要）
③印鑑
※①、②は高齢者福祉課、各支所市民生活室、市内の居宅介護支援事業所にあります。
申請窓口・問い合わせ
高齢者福祉課介護保険係
☎0824-73-1167
または各支所市民生活室

自衛官募集 ～平和を仕事にする～			
募集項目	応募資格	受付期間	試験期日
航空学生 (パイロット)	18歳以上～21歳未満 (高卒見込)	8月1日～9月8日	1次:9月23日 2次:10月17日～22日 3次:11月14日～12月17日
一般曹候補生 (自衛官)	18歳以上27歳未満		1次:9月18日・19日のうち指定する1日 2次:10月8日～14日のうち指定する1日
自衛官 候補生		随時	受け付け時にお知らせします
		8月1日～9月8日	9月25日～29日(いずれか1日を指定)

※待遇、給与など詳しくは、自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。
三次地域事務所（☎0824-62-0350）にお問い合わせください。

**県立三次高等技術専門学校
体験入学・10月在校生募集**
●体験入学
自動車整備・板金溶接・建築大工・介護の仕事体験、就職相談などを実施します。
とき 7月30日(木)
9時～12時
ところ
広島県立三次高等技術専門学校
三次市十日市南6丁目14-1
対象者
中学校・高等学校の生徒、進路指導担当者、一般求職者
申し込み方法
所定の参加申込書を当校に提出してください。
申し込み期間
7月6日(月)～17日(金)
**●平成27年10月在校生募集
募集訓練科**
◎介護サービス科（訓練期間6カ月・年齢制限なし）
いつでも見学できます。希望の方は事前に連絡をください。
応募受付期間
7月3日(金)～8月20日(木)
選考日 9月3日(木)
特典 雇用保険受給者で、公共職業安定所（ハローワーク）の指示によって入校した方には、訓練修了日まで受給期間が延長されるほか諸手当が支

給されます。
募集人員 20人
問い合わせ
広島県立三次高等技術専門学校
☎0824-62-3439
**三次看護専門学校オープン
スクール参加者募集**
看護教育の内容や学生生活の様子などを知っていただくため、オープンスクールを開催します。
とき 8月4日(火)
12時30分受付開始
13時～15時30分
ところ
広島県立三次看護専門学校
三次市東酒屋町字敦盛518-1
内容 本校の概要や教育内容の説明のほか、校内見学、講義受講体験、個別進路相談、白衣を着ての記念撮影。看護実技体験として、身体観察用シミュレーターを用いた観察体験、人形を使った救急蘇生法、血圧測定、足浴、赤ちゃんの抱っこ、沐浴、注射器具展示と使用方法の解説など。展示コーナーには、学生生活、本校入学試験問題、テキスト、学生の作成したおもちゃなどを準備しています。
※事前の申し込みは不要です。

問い合わせ
広島県立三次看護専門学校
オープンスクール係
☎0824-62-5141
県立広島大学公開講座
「成分分析の基本的考え方とその応用」
現在、機能性食品などの開発のために成分分析を依頼する企業などが増えつつあります。また、本年度から新しい食品の表示制度が始まりました。本講座では、成分分析の基本的な考え方を学ぶと同時に、成分分析を応用した事例の紹介を通じて、県大が有する分析技術の応用とその可能性を理解してもらうことを目的としています。県立広島大学との連携を希望または検討している方は、ぜひご参加ください。
とき 7月21日(火)
13時～16時10分
ところ 県立広島大学庄原キャンパス3201
対象者 県北の企業、自治体、産学官連携組織など関係者、NPO、地域振興関係者など
募集定員 80人
講座内容 成分分析の基本的な考え方とその応用
講師 西村 和之教授

広告

ヤクルトレディ募集中！

家事や子育てと両立できる環境を作っています。
主に主婦の方が活躍していますので、お気軽に職場見学してみてください。

☆お仕事内容 ヤクルト商品と笑顔のお届け、健康情報誌の紹介など

☆お届けエリア 庄原市内、三次市内

☆お仕事時間 8：30～15：30位（要相談）

☆収入・休日 80,000円～ 土・日・祝日

☆その他 各種共済制度・制服貸与・各種表彰制度・保育助成制度・感動有り

新広島ヤクルト販売(株) 三次市西酒屋町719-1 Tel.0120-89-6011（松尾）

国営備北
丘陵公園
だより



備北公園「夏まつり」 7月18日(土)～8月31日(月)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)

公園の夏のイベントといえば「夏まつり」。
夏休みの自由研究や宿題にピッタリの
イベントが盛りだくさんです！

カブトムシドーム

子どもたちだけでなく大人の方にも大人気のカブトムシドームがオープンしました。今年もドーム内に、クワガタハウスが登場します。カブトムシと合わせて、クワガタムシも観察することができます。

6月下旬から発生が確認されており、これから8月にかけて次々に発生する見込みです。このドームの最大の特徴は、間近にいる「カブトムシ」や「クワガタムシ」に触れて観察できることです。虫たちの力強い動きを「体感」し、身近な自然を実感してください。

公開期間

8月中旬まで(予定)

※カブトムシ、クワガタムシの発生期間のみ。公開時間は10時～18時(入場は17時まで)。

ところ いこいの森 ※最寄り駐車場 第7駐車場



カブトムシドーム

備北公園で水遊び！

今年も公園内にはいろいろな水遊びエリアが登場！「ジャブジャブ池」は公園内のキャンプ場にあるプール池です。キャンプ場利用の方だけでなく、公園利用の方も利用することができます。キャンプ場内に専用駐車場もあるのでぜひご利用ください。そのほかにも大芝生広場の「びっくりシャワー」や中の広場の水遊びコーナーなど、園内各所で水遊びが楽しめます。



ジャブジャブ池

ジャブジャブ池

開催期間
7月18日(土)～8月31日(月)は毎日開催！
※7月18日までは土、日のみ
利用時間 9時30分～18時(入場は17時まで)
ところ 備北オートビレッジ

いこいの涼ひびの里

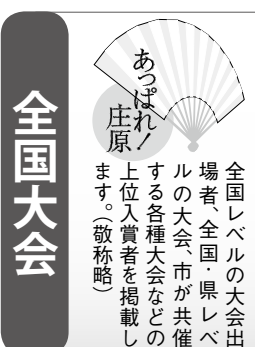
ひびの里では昔懐かしい体験がいっぱい！夏のお菓子作りや竹の水鉄砲作り、夏野菜の丸かじりなどイベント盛りだくさん！「さとやま屋敷」では「蚊帳」も登場！

※「夏まつり」のイベント詳細は、電話または公園ホームページでお気軽にお問い合わせください。



国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します
現在ご使用の国民健康保険の保険証は、7月31日(金)で有効期限が切れます。
8月1日(土)から有効となる新しい保険証を、7月下旬に「黄色の封筒」で世帯主宛に発送します。人数の多い世帯(被保険者が5人以上)は、封筒が複数になりますのでご注意ください。
本年度から普通郵便でお送りします。また、カードケースは同封しませんので必要であればご自身でご用意ください。
8月1日以降に医療機関などで受診する際は、新しい保険証を、新しい保

険証をお使いください。有効期限の切れた保険証は使用できませんので、破棄してください。
なお、他の健康保険に加入している場合は、国民健康保険の資格喪失手続きが必要です。市民生活課戸籍住民係または各支所市民生活室で手続きをしてください。
問い合わせ
保健医療課国保年金係
☎ 0824・73・1158
または各支所市民生活室
「道の駅たかのを」を経由する高速バスが変更されます
高速バス「広島・松江線」のダイヤ改正に伴い、7月31日



全国大会

(金)から「道の駅たかの」バス停を経由しなくなります。三次IC、または、たたらば壱番地バス停をご利用ください。
詳しくは、広島電鉄(株) ☎ 082・207・1073
※なお、道の駅たかのを経由している「広島・出雲線」(7往復14便)は変更ありません。

全日本卓球選手権大会

(7月24日～26日/神戸市)
●カブ女子シングルス(小学4年生以下)
桑原 光(板橋小4年)
●バンビ男子シングルス(小学2年生以下)
桑原 照(板橋小2年)

全日本少年少女空手道選手権大会

(8月8日～9日/東京武道館)
●女子個人組手
新井 椿(庄原小5年)

中国大会

JOCジュニアオリンピックカップ(なぎなた)
(7月18日・19日/長崎市)
●個人競技の部
麻田 瑞貴(西城中1年)
●演技競技の部
稲里 孝美(西城中1年)
上貝 真帆(西城中1年)
●団体試合
麻田 瑞貴(西城中1年)
稲里 孝美(西城中1年)
上貝 真帆(西城中1年)

中国地区空手道選手権大会

(7月25日・26日/米子市)
●小学5年生女子個人組手
新井 椿(庄原小)
●中学生男子組手個人戦
新井 蓮(庄原中2年)

県大会

広島県小学生空手道選手権大会
(5月4日/東広島市)
●女子組手個人の部
第2位
新井 椿(庄原小5年)
広島県中学生空手道選手権大会

(5月4日/東広島市)
●男子組手個人の部
第2位
新井 蓮(庄原中2年)

全日本卓球選手権大会 広島県予選

(5月23日/安芸高田市)
●カブ女子シングルス(小学4年生以下)
桑原 光(板橋小4年)
●バンビ男子シングルス(小学2年生以下)
桑原 照(板橋小2年)

広島県高等学校総合体育大会(陸上競技)
(5月29日～31日/広島広域公園陸上競技場)
●3千M障害
第1位
山口 和也
(世羅高3年・西城町)

広島県シニア総合スポーツ大会

(5月30日/尾道市)
●剣道(65歳未満の部)
第2位
福留 正敏(西城町)

無料個別相談会 予約制

7/29(水) 8/2(日) 庄原市民会館
庄原市西本町 2-17-15

7/29(水) 8/2(日) 十日市コミュニティセンター(JR三次駅側)
三次市十日市南1-2-18

日程のご都合が合わない方もご相談下さい。無料個別相談いたします。ご自宅もしくはご希望の場所での相談も可能です。

※司法書士法第3条1項の範囲内に限ります。※手続きを依頼される場合は費用が発生します。

広告 知らないで損！
やらないともっと損！！
過払い金請求

やくも 司法書士 法務事務所

司法書士 石井徳樹(鳥取県司法書士会所属 認定番号第612012号)
米子市加茂町2丁目180番地 国際ファミリープラザ608号 TEL.0859-30-4242

ご相談のご予約はこちら

いつでも受付中！
(9:00～21:00 土・日・祭日も可)

0120-892-095

女性専用ダイヤル
0120-892-195
(9:00～18:00 平日)



人の動き（庄原市の人口）

平成27年5月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口 37,855人（前年比－737人）
男 17,927人（前年比－329人）
女 19,928人（前年比－408人）
世帯数 15,921世帯（前年比－11世帯）
【うち外国人】人口 331人（前年比＋38人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 18,666人（7,905世帯）
○西城地域 3,751人（1,508世帯）
○東城地域 8,383人（3,708世帯）
○口和地域 2,168人（829世帯）
○高野地域 1,919人（696世帯）
○比和地域 1,514人（636世帯）
○総領地域 1,454人（639世帯）



市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●税務課収納係 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197



休日診療のご案内

7月・8月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

7月12日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
19日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
20日(月)	東城病院	☎08477-2-2150
26日(日)	瀬尾病院	☎08477-2-0023
8月 2日(日)	細川医院	☎08477-2-0054
9日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
13日(木)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

広報日記

▶県大には毎月発行日に、広報しょうばらを持参していますが、図書館と総務課の往復だけでしたので、今回の取材はととても新鮮でした。広報しょうばらは図書館にも置いていただいています。学生の皆さんの講読率は低いので、この特集をきっかけにして講読率が上がるのではと密かに期待しています。㊟
▶今月号から新たに「しょうばらびと」というコーナーが始まりました。初めて取材というものをしましたが、きゅんとする、エピソードを引き出すのはなかなか難しいものですね。しょうばらびとのコーナーでは、庄原にIターン・Uターンされた方などを中心に取材していきます。ぜひお楽しみに！㊟



食育コーナー

園児童福祉課 ☎0824-73-1214

一緒に食べるとおいしいね！ ～保育所での食物アレルギー対応の工夫～

庄原市立の保育所には平成27年6月現在、40人（全市園児数の約4%）の食物アレルギーを持つ子どもが在籍しています。食物アレルギーは乳幼児に多くみられ、年齢とともに80～90%が耐性を獲得して減少するとされています。特に保育所は、年齢が小さいため、食物アレルギーを持つ園児が多く、まだ食べたことのない食材がある園児もいます。保育所では安全を考慮し、未摂取の食材は家庭で食べてもらってから保育所でも提供するようにしています。また、給食やおやつなど食事の提供回数も多いので、安全な給食提供ができるよう食べる環境も工夫しながら取り組んでいます。子どもたちは除去食がなく、皆と一緒にのものを食べられる日はうれしそうな顔で給食やおやつを食べています。保育所では、できるだけ皆と一緒にのものを食べられるように、献立も工夫しながら対応をしています。何より食べることが大好きで、楽しく食べてほしいと願いを込めて、これからも取り組んでいきたいと思います。



■保育所での工夫

- ・牛乳を使ったシチュー → 豆乳を代用
- ・フライ → 卵のかわりに小麦粉と水を混ぜ合わせたものを代用
- ・焼きそば → 卵の入った麺をうどんで代用 など



献血のご案内

園保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆様のご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
7月18日(土)	ジョイフル	11時30分～15時

【お詫びと訂正】

広報しょうばら6月号の24ページ「8020 達成者表彰事業」の記事の中で、山脇廣四郎さんの住所「西城地域」を、誤って「東城地域」と記載しました。訂正し、お詫びいたします。



時悠館

☎08477-6-0161
開館：9時～17時 休館：水曜(祝日開館・翌日休館)・年末年始

りっせき 立石(住居内の祭り)



写真は、東城町の久代東山岩陰遺跡から出土した立石を、時悠館で復元展示しているものです。先の尖った大きな河原石を前後の石で支えるようにして立てていますが、調査で見つかった時は、岩壁に倒れかかるようになっていました。東山遺跡は、長さが10～12m、奥行きが3m前後の細長い住居で、立石は住居の中ほど、岩壁から約50cmのところにありました。住居の中心部に、何かを祈願するお祭りのために立てたようです。縄文時代前期の初め頃(今から約6,000年前)のものです。中心となる立石は、長さ65cm、最大幅30cm、最大厚15cmの洋梨の形をしています。その前には長径43cm、短径32cm、最大厚26cmの楕円形の石があり、後ろには長径34cm、短径20cm、最大厚8cmの割られた小ぶりの石があります。これらの石は、径が65cm、深さが20cm程度の穴を掘って、下部を埋めていたようです。立石は、住居内での位置からすると、東日本の縄文遺跡でよく見られる石棒と同じ性格が考えられます。石棒は今でも祭られている男性シンボルを表し、前期に現れ、後期(3,000～4,000年前)になると屋外に祭られるようになります。東山遺跡の立石は、形は違いますが、石棒祭祀の初現のものとと言えます。また、水に濡らすと青緑色になり神秘的に見えます。この石は遺跡のある野部川流域には無く、石の形や色を選び、わざわざ本流の東城川流域から運んできたようです。



しょうばら九日市



毎月9日は、しょうばら九日市

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで

と き 8月9日(日) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>



市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
世界児童画ライブラリー作品展
(海外作品30点・国内作品20点)
とき 8月8日(土)～10日(月) 10時～16時
園庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。



食彩館しょうばら
ゆめさくら

☎0824-75-4411

7～8月のイベント情報

▶ゆめさくら講座

○かずら教室

①自然木のイーゼル

と き 7月24日(金) 9時30分～12時00分

参加費 1,800円

定 員 10人

②木のボールペンとペン立て

と き 7月24日(金) 13時30分～15時30分

参加費 1,300円

定 員 10人

○草木染め教室

(生藍でストールを染めてみましょう)

と き 7月27日(月)

①9時～12時 ②13時30分～15時30分

参加費 4,900円

定 員 ①②各12人

▶展示・イベント

○愛鳥週間ポスター展

と き 7月8日(水)～17日(金)

ところ エントランスホール

○アジアンドリーム展

と き 8月3日(月)～16日(日)

ところ 交流ホール

～夏祭りを開催します～
土曜夜市 8月8日(土) 18時～21時

▶お知らせ

食彩館しょうばらゆめさくらでは、エントランスホールで作品などの展示をする方を募集しています。使用料は無料ですが、営利目的の利用はできません。また、日程、利用内容などによってはお断りする場合がありますのでご了承ください。何かご不明な点などありましたら、お気軽にお電話ください。



(平成 27 年 6 月 23 日撮影)

Vol.55

三橋に舞うホタル



口和町大月のほたる見公園へホタルを撮りに行きました。
竹地川にかかる市道の「大藩橋」、県道の「新大藩橋」、中国横断自動車道尾道松江線（中国やまなみ街道）の「ほたる見橋」の3世代の橋の下を舞うホタルの群れに、悠久の時の流れを感じました。
3つの橋とホタルをファイダーに収められるスポットはあまりないと思います。庄原市の魅力をまたひとつ発見できた夜でした。
宮野 雅也（東本町）

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！



おいしいものは
庄原市地産地消推進店
地元にある!!

遊YOUさろん東城

登録
第46号店

所 東城町川東 877
☎ 08477-2-4444
営 11:00~18:00
休 水曜日
HP <http://www.yousalon.sakura.ne.jp>

取り扱う市内産食材

広島牛・比婆牛(入荷具合による)・季節の野菜・
帝釈峡しゃも地鶏・比婆こんにやく など



●料理長の小美堂則夫さんに聞きました

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？

地元産のおいしい食材を、より多くの方に知っていただきたいからです。

お店の推進店としてのこだわりは？

帝釈峡しゃも地鶏など、生産者さんの所に通い飼育環境を直接見たり、こだわりの飼

育方法を伺ったりしたうえで、その食材の良さを十分伝えられるようメニュー作りに努めています。

皆さんへ一言

知っているようでまだ知られていない地元食材のおいしさをぜひ味わいにおいでください。

▶『野菜畑を舞う
帝釈峡しゃも地鶏』
ブリッブリの
(スープ付)



『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。
詳しくは、保健医療課健康推進係（☎ 0824-73-1255）まで。